

様式第2号(第7条、第10条関係)

犯罪被害に関する申立書

年 月 日

肝付町長 様

被害の概要

捜査機関への届出	有(被害届、その他) 無	届出日	年 月 日	
罪名(わかる方は記入)		届出警察署	警察署	
被害者の氏名 生年月日	フリガナ 氏 名 生年月日 年 月 日	申立者との 続柄		
被害を受けた日	年 月 日			
被害時の住所				
被害を受けた場所				
被害の状況 (警察に届け出た内容)				

被害者及び申請者が支給対象外事由に該当しないことの確認

- ☐ 申請者(第1順位遺族に限る。)は、他の地方公共団体から同種の支援金等を受けている場合、又は受けることができる場合には該当しません。
- ☐ 犯罪行為が行われた時において、被害者又は申請者と加害者との間に次のいずれかに該当する親族関係がある場合には該当しません。(当該親族関係が破綻していたと認められる事情があるとき、申請者が18歳未満の者であったとき又は被害者が18歳未満の者を監護していたときを除く。)
- ア 夫婦(配偶者等の関係を含む。)
- イ 直系血族(親子については、養子縁組の届出をしていないが、事実上養子縁組関係と同様の事情にある場合を含む。)
- ☐ 被害者又は申請者に、犯罪行為を誘発する行為、その他当該犯罪行為につきその責めに帰すべき行為はありません。
- ☐ 被害者又は申請者は、肝付町暴力団排除条例(平成24年肝付町条例第22号)第2条第2号に規定する暴力団員ではなく、また、同条第1号に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有している者ではありません。

私は、上記の申立て内容について肝付町犯罪被害者等支援金、肝付町犯罪被害者等転居費用助成金支給の目的の範囲内において、警察署等の関係機関に確認を行うこと及び必要に応じて事件の処理状況(送検の確認又は処分の状況等)を確認することについて同意いたします。

申立者(申請者)

フリガナ
氏 名 _____

住 所 _____

被害者との続柄 _____